

## TOTO

## 横形ボールタップ


商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



## 1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。


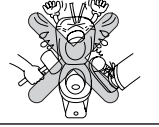

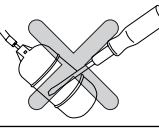

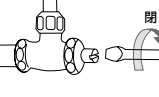

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただけ、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

### 注意

	<b>強い力や衝撃を与えない</b> 陶器が破損してけがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	<b>修理技術者以外の方は、金具本体内部を分解しない</b> 故障や水漏れの原因になります。	
	<b>フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターをゆるめずに、必ず止水栓を閉めてから行う</b> 水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
	<b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b> 故障や水漏れの原因になります。	

## 2 仕様

給水圧力	最低必要水圧	0.05MPa (流動圧)
	最高水圧	0.75MPa (静動圧)
使用最高温度		40℃以下
使用可能水質		水道水および井戸水
使用環境温度	一般地用	1~40℃
	寒冷地用	-20~40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)
用途		一般住宅トイレ用

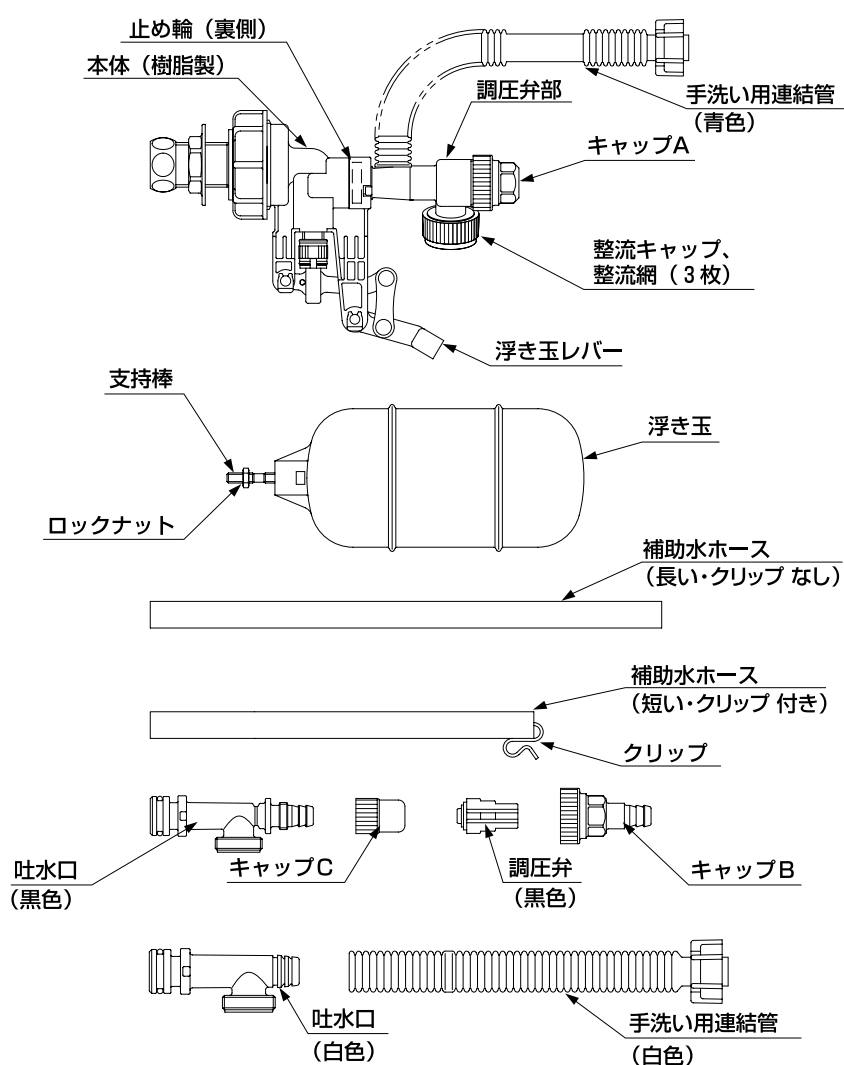
## 3 取り付け前に

●給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。快適にお使いいただくためには、0.2MPa程度の圧力をおすすめします。

## 4 部品の確認・各部品の取り外し／取り付け方法

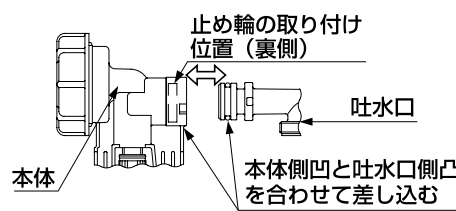
### 部品の確認

※次の部品があることをご確認ください。



### 各部品の取り外し／取り付け方法

#### 吐水口部の取り外し、取り付け

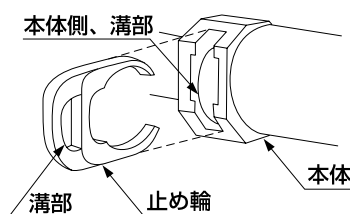


#### 止め輪の取り外し方

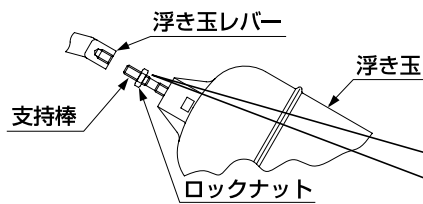
：止め輪の溝部をつまんで引き抜く

#### 止め輪の取り付け方

：止め輪を本体側溝部にパチッと音がするまで差し込む。

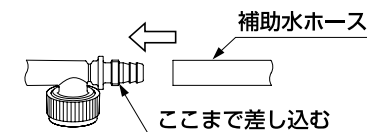
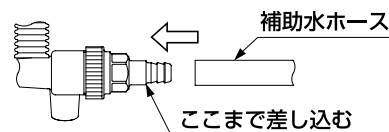


#### 浮き玉の取り付け

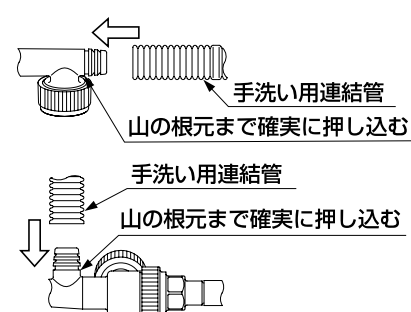


※浮き玉レバーのめねじ部に支持棒のおねじ先端部をねじ込み、ロックナットにて、確実に締め付け固定すること。

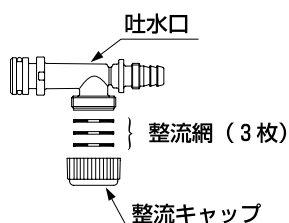
#### 補助水ホースの取り付け



#### 手洗い用連結管の取り付け



#### 整流キャップ、整流網 (3枚)の取り外し、取り付け

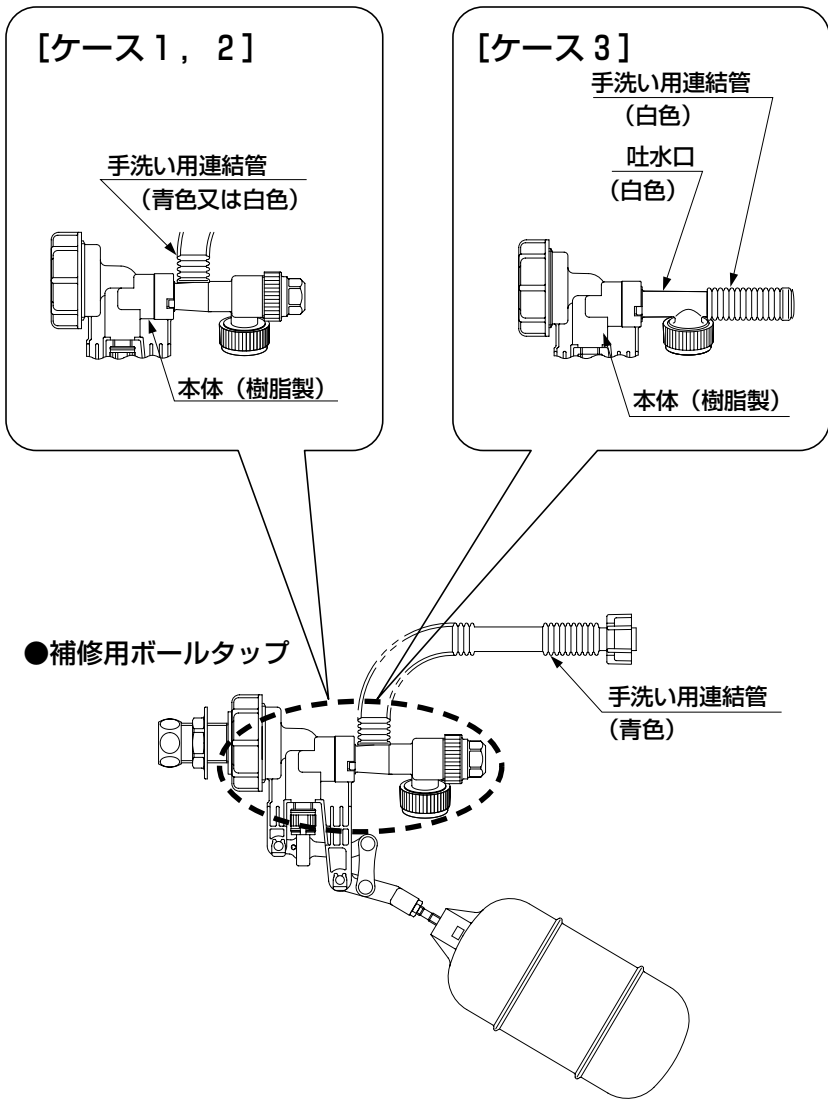


# 組み替え要領

(現場に取り付いているボールタップの仕様をご確認の上、ケース別で取り替え願います。)

## 組み替え要領 【手洗い付きの場合】

※「各 부품の取り外し/取り付け方法」は前項の 4 をご参照願います。



**【ケース 1】 現場のボールタップの本体が樹脂製で、手洗い用連結管が青色の場合は？**

- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出す。
- ②同梱部品の浮き玉 (支持棒付き) を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

**【ケース 2】 現場のボールタップの本体が樹脂製で、手洗い用連結管が白色の場合は？**

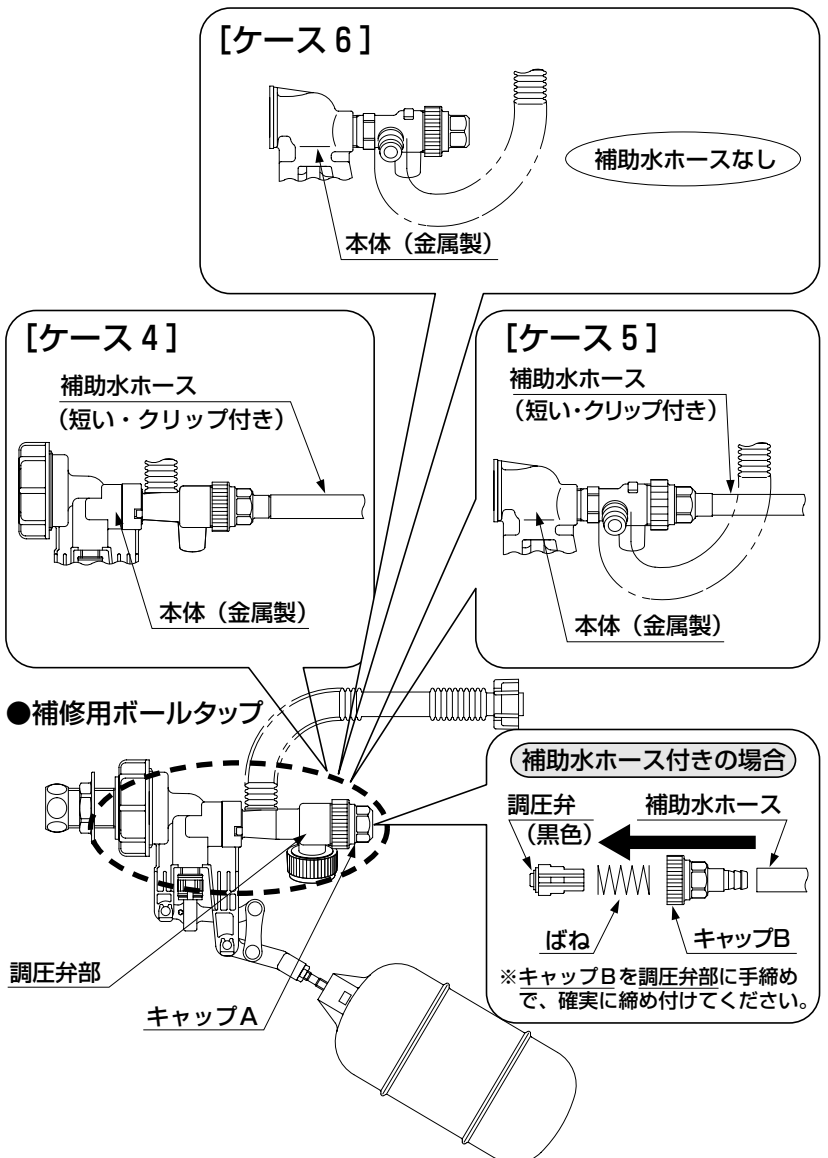
- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、手洗い用連結管 (青色) を取り外す。
- ②同梱部品の手洗い用連結管 (白色) を確実に奥まで押し込む。
- ③同梱部品の浮き玉 (支持棒付き) を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

**【ケース 3】 現場のボールタップの本体が樹脂製で、手洗い用連結管が吐水口先端に取り付けられている場合は？**

- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、止め輪を外して吐水口を引き抜く。
- ②同梱部品の吐水口 (白色) を本体に差込み、①で取り外した、止め輪を本体部に差し込んで固定する。
- ③①で取り外した、吐水口に取り付いている、整流キャップ、整流網 (3枚) を外して、②で取り付けた吐水口 (白色) に取り付ける。
- ④同梱部品の手洗い用連結管 (白色) を②で取り付けた吐水口 (白色) に奥まで押し込む。
- ⑤同梱部品の浮き玉 (支持棒付き) を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

## 組み替え要領 【手洗い付きの場合】

※「各 부품の取り外し/取り付け方法」は前項の 4 をご参照願います。



**【ケース 4】 現場のボールタップの本体が樹脂製で、補助水ホース付きの場合は？**

- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、キャップA→ばね→調圧弁 (白色) の順に取り外す。
- ②同梱部品の調圧弁 (黒色) を取り付け、①で取り外した、ばねを再度取り付け、同梱部品のキャップBをしっかりと手締めで取り付ける。
- ③同梱部品の補助水ホース (短い・クリップ付き) を②で取り付けた、キャップBの先端部に確実に奥まで差し込む。
- ④同梱部品の浮き玉 (支持棒付き) を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

**【ケース 5】 現場のボールタップの本体が金属製で、補助水ホース付きの場合は？**

- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、キャップA→ばね→調圧弁 (白色) の順に取り外す。
- ②また、手洗い用連結管 (青色) を取り外す。
- ③同梱部品の手洗い用連結管 (白色) を確実に奥まで押し込む。
- ④同梱部品の調圧弁 (黒色) を取り付け、①で取り外した、ばねを再度取り付け、同梱部品のキャップBをしっかりと手締めで取り付ける。
- ⑤同梱部品の補助水ホース (短い・クリップ付き) を②で取り付けた、キャップBの先端部に確実に奥まで差し込む。
- ⑥同梱部品の浮き玉 (支持棒付き) を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

**【ケース 6】 現場のボールタップの本体が金属製で、補助水ホースなしの場合は？**

- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、手洗い用連結管 (青色) を取り外す。
- ②同梱部品の手洗い用連結管 (白色) を確実に奥まで押し込む。
- ③同梱部品の浮き玉 (支持棒付き) を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

**組み替え要領 【手洗いなしの場合】**

※「各部品の取り外し/取り付け方法」は前項の 4 をご参照願います。

**【ケース 7】 現場のボールタップの本体が樹脂製で、補助水ホースなしの場合は？**

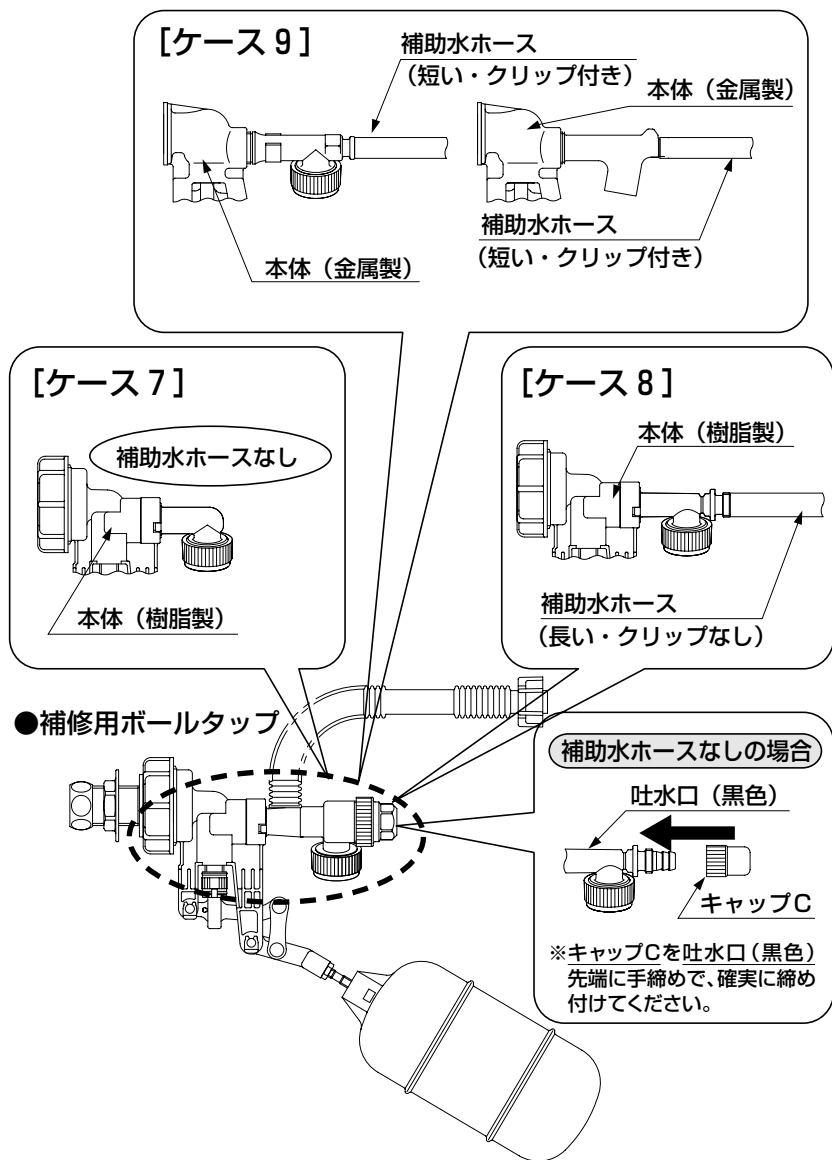
- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、止め輪を外して吐水口を引き抜く。
- ②同梱部品の吐水口（黒色）を本体に差し込み、①で取り外した、止め輪を本体部に差し込んで固定する。
- ③①で取り外した、吐水口に取り付いている、整流キャップ、整流網（3枚）を外して、②で取り付けた吐水口（黒色）に取り付ける。
- ④同梱部品のキャップCを吐水口（黒色）先端にしっかりと手締めで取り付け。
- ⑤同梱部品の浮き玉（支持棒付き）を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

**【ケース 8】 現場のボールタップの本体が樹脂製で、補助水ホース付きの場合は？**

- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、止め輪を外して吐水口を引き抜く。
- ②同梱部品の吐水口（黒色）を本体に差し込み、①で取り外した、止め輪を本体部に差し込んで固定する。
- ③①で取り外した、吐水口に取り付いている、整流キャップ、整流網（3枚）を外して、②で取り付けた吐水口（黒色）に取り付ける。
- ④同梱部品の補助水ホース（短い・クリップ付き）を①で取り付けた、吐水口（黒色）先端部に確実に奥まで差し込む。
- ⑤同梱部品の浮き玉（支持棒付き）を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。

**【ケース 9】 現場のボールタップの本体が金属製で、補助水ホース付きの場合は？**

- ⇒①補修用ボールタップを箱から取り出し、止め輪を外して吐水口を引き抜く。
- ②同梱部品の吐水口（黒色）を本体に差し込み、①で取り外した、止め輪を本体部に差し込んで固定する。
- ③①で取り外した、吐水口に取り付いている、整流キャップ、整流網（3枚）を外して、②で取り付けた吐水口（黒色）に取り付ける。
- ④同梱部品の補助水ホース（長い・クリップなし）を①で取り付けた、吐水口（黒色）先端部に確実に奥まで差し込む。
- ⑤同梱部品の浮き玉（支持棒付き）を浮き玉レバーのめねじ部にねじ込み、ロックナットで確実に締め付け固定する。



**6-1 施工手順**

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

**手洗い付き一般地用の場合**

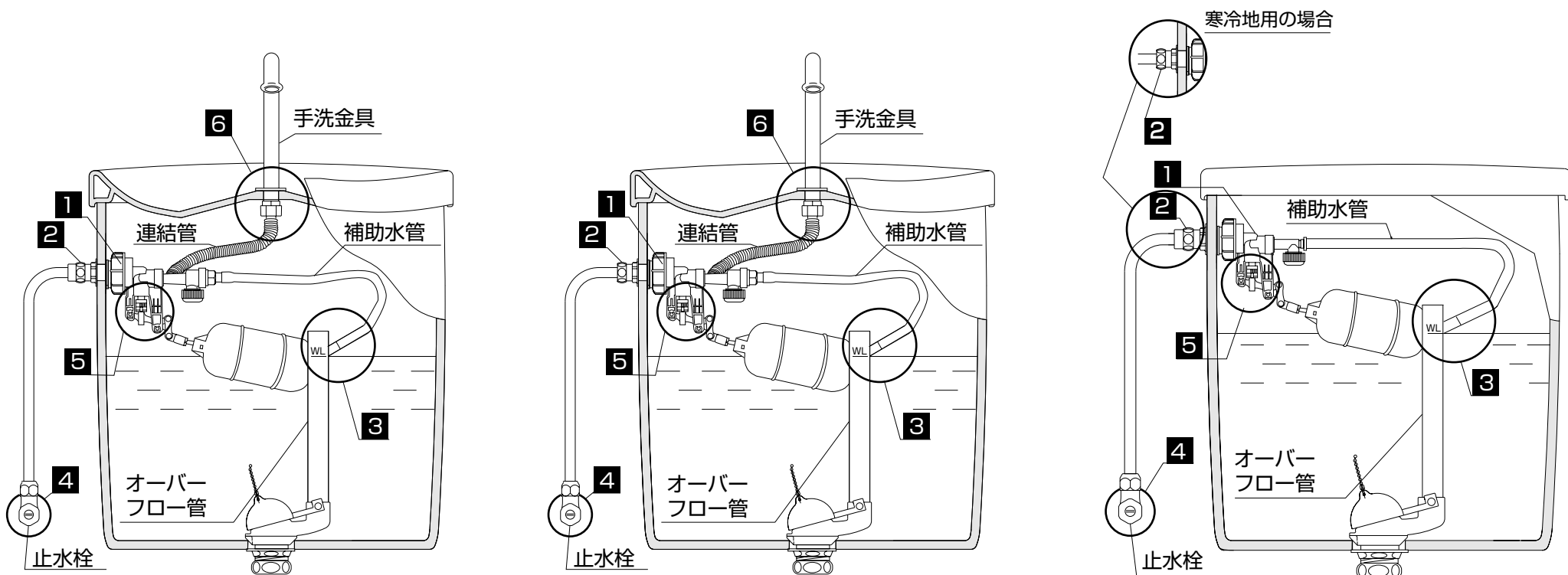
注) 図は補助水付きを示す。

**手洗い付き寒冷地用の場合**

注) 図は補助水付きを示す。

**手洗いなし一般地、寒冷地用の場合**

注) 図は一般地用の補助水付きを示す。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

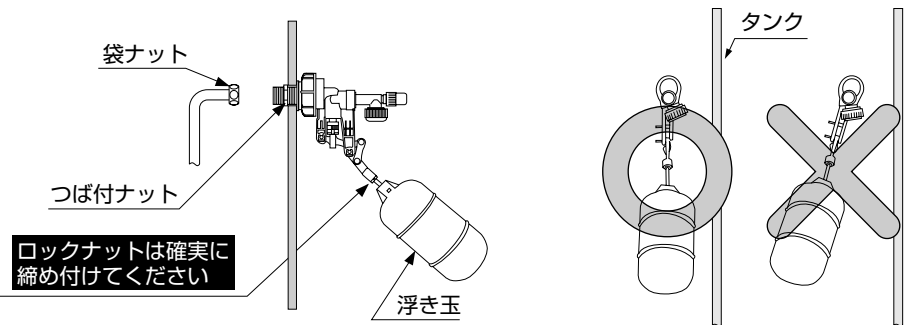
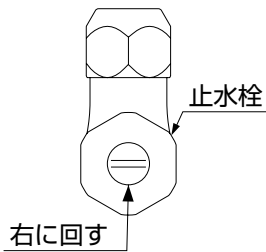
### 1 ボールタップの取り外し・取り付け

(取り外し)

- ① 止水栓を閉じてハンドルレバーを操作しタンク内の水を排水してください。
- ② ボールタップの袋ナット・つば付ナットをゆるめて本体を取り外してください。

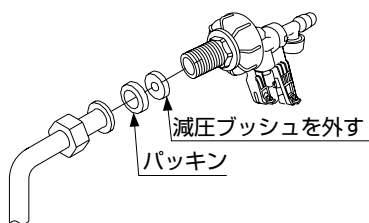
(取り付け)

- ③ 浮き玉が真下に降りるようにセットしつば付ナットを締め付けてください。



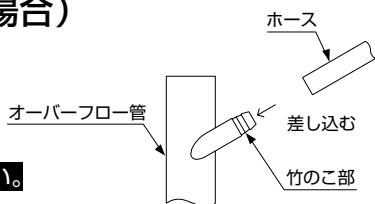
### 2 減圧ブッシュの取り扱い

タンク貯水に時間がかかりすぎる場合は減圧ブッシュを外してパッキンを取り付けてください。



### 3 補助水ホースの接続(補助水付きの場合)

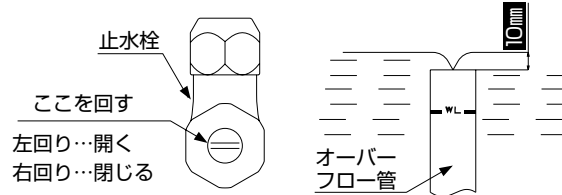
- ① ホースは絶対に切らないで取り付け、つぶれたり折れたりしないようにご注意ください。
- ② ホースはオーバーフロー管竹のこ部に**確実に差し込んでください。** また、クリップ式の場合は**確実に取り付けてください。**



### 4 止水栓の調節

浮玉を押し下げて止水栓を徐々に開いてください。この状態で水面が**オーバーフロー管より10mm以上上昇しない程度**に止水栓の開きを調節してください。この調節をしておけば、**給水音も低くなります。**

※手洗い付きの場合、連結管をタンクの中に向けてください。

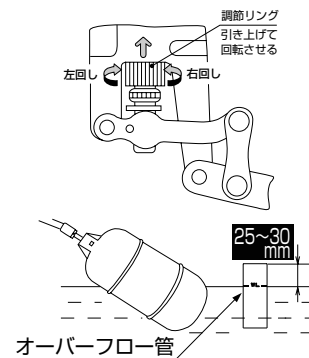


### 5 止水位の調節

タンクの止水位がオーバーフロー管のWL(標準水位)に合うように、次の要領で調節してください。

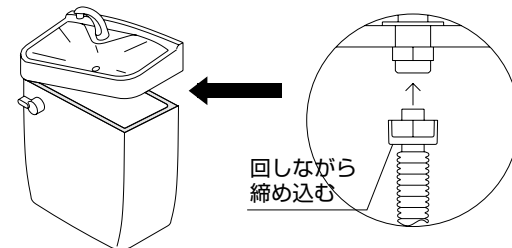
- ① 調節リングを引き上げて回すと止水位を上下させることができます。その時、浮玉を軽く手で押さえておくとスムーズに回ります。  
・上方より見て右回し...止水位が上がります。  
・上方より見て左回し...止水位下がります。
- ② 調節が終わったら調節リングを引き下げて**確実にロック**してください。

※洗浄不良防止のため、止水位は確実に合わせてください。



### 6 手洗金具と連結管の接続

手洗金具に連結管を接続する時は、タンクの上でふたを傾けて取り付けてください。



### 7 取り付け完了後の確認

取り付け完了後は2~3度操作して正常に作動するか確認してください。